



広報
いちき
串木野

5

2022年5月20日発行
VOL.199



特集

- ・移動販売車“ぐりんぐりん号”
運行中！
- ・生活支援ボランティア養成講座
のご案内
- ・MINATO よりあいオフィス
オープン！



移動販売車“ぐりんぐりん号”運行中



現在、本市各地域を毎日のように移動販売車が巡回しているのを皆さんお気づきでしょうか。この移動販売車は、“ぐりんぐりん号”という名称で、地域に出向いて、主に食料品などを販売し、地域の皆さんの生活を支援しています。今回は、その移動販売車“ぐりんぐりん号”を特集します。

● “ぐりんぐりん号” はどんな事業？

本市における高齢者のお悩みで多かったのが、買い物に対するお困りでした。

それに対応する形で、社会福祉協議会が、市内各地域における移動販売事業を市やいちき串木野商工会議所、まちづくり協議会、地域公民館などと連携し、検討を重ね、“ぐりんぐりん号”として実現しました。

1月31日に出発式が行われ、それ以来市内事業者の大庭青果さんが市内各所で、移動販売を実施しています。



一般社団法人カザミドリの支援により移動販売車を購入、テーマソングも流れます。



地域住民同士で助け合いながら、移動販売車の集合場所で買い物をを行う。

● “ぐりんぐりん号” の真の目的！

“ぐりんぐりん号”は、高齢者の買い物支援で立ち上がった事業ではありますが、その真の目的は、「生活支援体制の構築」と「介護予防の推進」の2つです。

これは、“ぐりんぐりん号”が地域の集合場所に来ることで、地域の方々が隣近所の方を支援しながら買い物をを行い、生活支援を行う仕組みを作ること。また、集合場所まで少しでも歩き、地域の人と関わり合いながら買い物することで介護予防を行うことです。介護予防には、人や地域とのつながりを持ち続けることが重要であるとデータでも出ています。これらの目的があるため、“ぐりんぐりん号”は個人宅ではなく、ころばん体操後などに地域の集合場所で販売をします。



冠岳地区では、交流センターへの送迎を行っています。

●地域のみなさんの声

- ・“ぐりんぐりん号”が来てくれて、地域が明るくなった
- ・買い物の足がない時のちょっとした買い物に助かる
- ・これがあるからころばん体操にも来ようと思う
- ・免許返納したのでありがたい
- ・世話をしてくれる人がいて助かる

●販売実施する大庭青果さんの声

- ・地域の方の感謝の音が嬉しく、原動力になる
- ・こういった形で福祉事業に携われて嬉しい

●“ぐりんぐりん号”運行スケジュール

曜日	地区	時間	場所 (目安)
月	野平	10:40 ※	野平交流センター
	本浦	11:10	岳釜公民館前の敷地
火	生福	11:15	中井原笑楽園
		13:30	鏡楠公民館
	野平	14:30	野元公民館
	川上	15:30	内門公民館
水	野平	10:00	深田下公民館
	湊町	10:45	湊町交流センター
	生福	11:20	中井原公民館
		13:00	大六野公民館
		14:00	下石野公民館
荒川	14:45	荒川交流センター	

曜日	地区	時間	場所 (目安)
木	中央	10:45	汐見町公民館近くの敷地
	川上	11:30	平木場公民館
	冠岳	13:45	高架線下の川畑橋付近
		14:15	冠岳交流センター
生福	15:00	消防分団前の空き地	
金	川上	13:30	上川上橋先
		13:55	木場公民館

※毎週運行、各場所 20 分ほど停車

※第 2 月曜日のみ野平へ停車は 11:50 からになります。

●移動販売事業からつながる 互助の社会へ

移動販売車が地域に来ることで、地域の方々が、相互に助け合って買い物をします。それにより、互助の意識を高めて、介護予防につながるということがこの事業の最終目標です。そのために、今後は、“ぐりんぐりん号”だけではなく、その他の移動販売車も含めて市内の多くの地域をカバーできるように事業を発展させていきます。



●本市で移動販売を行う事業者に助成します！

上記のような移動販売事業にご賛同いただき、市内で移動販売を行う既存の事業者に対して、助成を行います。詳しくは、説明会を開催しますので、申し込みの上、ぜひご参加ください。

また、助成内容については、広報紙 6 月 20 日号でお知らせします。

○説明会 ・日 時 8 月 9 日 (火) 14:00 ~ 15:00 (予定)

・場 所 高齢者福祉センター 集会室 ・申込締切 7 月 30 日 (土)

○対象事業者 事業の趣旨、目的に賛同する市内で事業を行う既存の移動販売事業者

○助成対象 車両整備費、器具等整備費、車両維持費、運行必要経費等

○申込・問合せ 社会福祉協議会 ☎ 32-3183

いちき串木野市介護人材確保ポイント事業が始まります！！

令和4年度 第1回

生活支援ボランティア養成講座

～誰もが安心して暮らせるためのお手伝いをしませんか～

高齢者等が暮らしやすい日常生活を送るための「生活支援」の体制づくりを行うため、生活支援グループの立ち上げや、個人ボランティアの養成を行います。介護人材確保ポイント事業のポイントカードを発行し、30分の活動で1ポイントが貯まります。



生活支援ボランティア (よかど会員) にはグループで活動する「**困りごと支援隊**」と、個人で活動する「**かせとも**」(加勢する友人) があります。

ある程度のことでは自分でもできるけど、できないこと、難しいことを助けてほしい



父と母を助けてはいるけど忙しくてできないこともあるし、誰かに助けてもらえないかなあ



例えば…



定期的なゴミ出し
分別のお手伝い



定期的な買い物のお手伝い



公民館行事への
参加のお手伝い



たのんもんで会員

(日常生活に困りごとのある方)
※ 65歳以上の高齢者等



お話し相手がほしい



庭や敷地の
草払いのお手伝い



介護施設での周辺業務や
お話し相手・慰問等

生活支援ボランティア(よかど会員)養成講座のご案内

- 日時 6月17日(金) 13:15～16:45
- 場所 防災センター2階会議室
- 対象者 市内在住で、生活支援ボランティア(よかど会員)として活動する意欲のある方(困りごと支援隊、かせとも、どちらの活動も可能です)
- 講座内容

項目名	内容(内容は変更になる場合があります)
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none">・開会・研修目的、カリキュラムの説明
生活支援はなぜ必要なのか	<ul style="list-style-type: none">・本市の介護保険制度の状況・高齢者、要支援認定者の状況・生活支援体制整備事業とは(地域包括ケアシステムについて)
困りごと支援隊及びかせともとは 介護施設ボランティアとは	<ul style="list-style-type: none">・生活支援ボランティア(よかど会員)について・困りごと支援隊及びかせともとの活動内容・介護人材確保ポイント事業の制度説明
生活支援の実際	<ul style="list-style-type: none">・生活援助と家事支援の方法・実活動中にあった事例など
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none">・事故が起こってしまった時の対応・支援困難時の対応など
認知症の理解	認知症サポーター養成講座
修了式	修了証書授与

※これまで、介護施設ボランティアや、慰問をされていた方は、介護人材確保ポイント事業へ移行となります。この講座を受講してからの活動となり、受講後にポイントカードを発行します。

- 申込 電話で、地域包括支援センターへお申し込みください。事前に書類を送付します。
- 申込締切 **6月10日(金)**

○申込・問合せ **地域包括支援センター**
担当：赤崎・中袴田 ☎ 33-5644



MINATO よりあいオフィス

May 20th Fri. Open



市内事業所のIT化、デジタル化を推進することを目的に整備した「MINATO よりあいオフィス」が5月20日（金）にオープンしました。

この施設の1階はコワーキングスペース、2階はオフィススペースとなっております。

コワーキングスペースは全面ガラス張りの解放感あふれる空間で、どなたでも気軽にご利用いただけます。

●施設紹介 ※Wi-Fi環境あり



●1階 コワーキングスペース

在宅勤務や起業の準備、自己啓発など職場や自宅以外の場所でお仕事をしたいときに、どなたでもご活用いただけます。

●2階 オフィススペース

IT関連企業の誘致の受け皿として活用し、最大4名まで利用できる部屋が3ブースあります。今後IT関連企業の誘致に取り組みます。

開館時間等

- 開館時間 9:00 ~ 17:00
- 休館日 ・土日祝日
- ・8月13日~15日
- ・12月28日~翌年1月3日

使用料

- コワーキングスペース (1名毎)
- ・1時間 100円 ・1日 500円
- ・1か月 7,500円 (会員)



◀テーブル席

1人から複数人まで様々な用途でご使用いただけます。



▲ソファ席

くつろぎながら作業をすることに適しています。

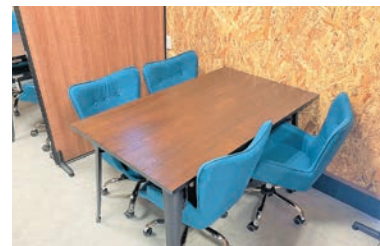


▶個人ブース

集中して作業するときにご使用いただけます。

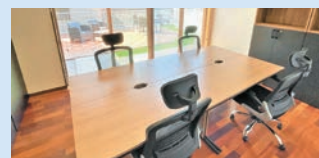
▼ボックス席

打合せや商談。複数人でのWEB会議等におすすめします。



2階

▼共用ラウンジ



▲オフィスブース

○位置図



○問合せ MINATO よりあいオフィス
元町198番地 ☎24-8766
メール ichikushi-so01@outlook.jp

市内で頑張っている企業の特徴や取組み、若手社員の声などを毎月お伝えします。

企業の広場 Vol.25

いちき串木野市立ハローワーク
(☎26-1191)

いちき串木野市医師会立 脳神経外科センター

従業員数 128名
所在地 〒896-0078 生福 5391 番地 3
電話番号 32-9999
ホームページ <https://www.kunc99.jp>
センター理念 「地域住民が求める安全で信頼される医療を行う」



企業の概要

当院は、救急医療において『脳血管内治療』を中心に、脳卒中に特化した高度医療を行っています。これに加え、地域包括ケア病床、回復期リハビリテーション病棟、訪問看護ステーション、短時間通所リハビリを実施し、発症から在宅まで一貫した医療介護の提供が可能となりました。職員も各専門職が脳疾患に精通し、日々チーム医療をすすめて、利用者の皆さまが質の高い医療・介護を安心して受けていただけるよう体制づくりに努めております。いつでも診てもらえる救急医療を続けながら、地域住民の方が安心して暮らせるような地域密着型病院として、皆様に信頼される病院を目指します。

社員の企業アピール

看護師 川口 茉莉恵さん



私が当センターに就職して3年が経ちました。人の命に関わる仕事であるため、大変なこともあります。が、介助量の多い患者様が回復して

いく姿を見た時や、患者様に感謝の言葉をいただいた時にとってもやりがいを感じます。様々な職種と連携し、患者様に対して質の高い医療が提供できるように病院全体がチームとなって患者様の療養生活をサポートしています。患者様がより安心して過ごせるようにこれからも頑張ります。

こだわりのイッピン

西果樹園・まるごとポメロシロップ



○サワーポメロの課題を解決！！

皆さんご存じ、サワーポメロは、果樹栽培が盛んな本市の特産品の一つです。今回は、そんなサワーポメロを夫婦で栽培する西果樹園の西美香さんが開発したイッピン「まるごとポメロシロップ」とその思いを紹介します。

西果樹園のサワーポメロ作りは春に剪定、人工授粉、夏場に摘果（てきか）（栄養を充分に行き渡らせるために実を間引く作業）を行い、1月～2月に収穫、その後追熟（ついじゅく）（1か月ほど寝かせて甘味を引出す作業）し、美味しいサワーポメロを生産しています。

味は申し分ないサワーポメロですが、県外では知名度が低いことや、時期が限られるため、年間を通して食べることができないといった課題があります。この課題解

所在地 〒896-0078 生福 7223
営業時間 9:00～17:00
店休日 不定休
電話番号 32-1830
ホームページ、SNS等 右の二次元コードから



こだわりのイッピン商品紹介

まるごとポメロシロップ

※西果樹園・さのさ館にて購入可能。

決のために、西さんは、本市の「サワーポメロPR・消費拡大プロジェクト」に参加したことをきっかけに、いつでも手軽にサワーポメロを味わえる「まるごとポメロシロップ」を商品化しました。

○通年でサワーポメロを味わえる「まるごとポメロシロップ」

この「まるごとポメロシロップ」は、その名の通り皮まで丸ごと使っていて、特有の香りと、甘さや酸味が楽しめますので、ヨーグルトにかけたり、サワーやドリンクに混ぜたり、お肉料理の下味に使用したりなど、お好みの使い方ができます。

県内のマルシェでの販売や鹿児島空港、鹿児島中央駅に設置される「鹿児島県6次化じはんき」でも販売されており、今後の売れ行き次第では増産も見込んでいます。

西さんの思いは、「まるごとポメロシロップ」で生果の時期が限られるサワーポメロを年間を通して、世にPRし、その認知度を向上させることです。「これからも挑戦し続け、サワーポメロを広めたい」と話しており、本市のサワーポメロの消費拡大のために、今後も取り組んでいきます。

○こだわりのイッピン掲載事業者募集中！

掲載にご興味のある事業者様は、企画政策課（☎33-5672）へお問い合わせください。



歯を失う原因 第1位

歯周病

早期発見
早期治療
が大切

歯（口）は体のすべての器官に通じる最初の入り口です。歯の形は複雑で、丁寧に磨いても完全に歯こうを除去することは困難です。毎日の歯磨き習慣と併せて、市の歯科検診や歯科医院などで歯の健康を定期的に確認しましょう。



成人の8割の方が歯周病と言われています。歯を失うだけでなく、全身の健康にも影響します。

歯周病が関与する主な病気



歯はメンテナンス次第で一生使い続けることができます。定期的に、歯科検診を受けましょう。

歯周病検診内容

- ・問診・口腔内検査(むし歯、歯周病、歯石の有無、噛み合わせ、粘膜の確認)
- ・入れ歯の確認・ブラッシング指導等



* 歯周病検診のお知らせ *

40、50、60、70歳の節目年齢（R5.4.1時点）検診希望者には受診票を5月末に個別に送付します。対象の方で希望する方は串木野健康増進センター（☎33-3450）へご連絡ください。

※高齢者元気度アップ・ポイント事業の**対象**です。

串木野庁舎・市来庁舎・串木野健康増進センターで押印します。

自己判断せず
検診へ行こう



まちの話題

～展望公園を紅葉スポットに～ 徐福花冠祭実行委員会がモミジを植樹



新型コロナウイルスの影響で3年連続の中止となった「徐福花冠祭」ですが、4月10日、第21回徐福花冠祭実行委員会と関係者による徐福像への献花式が行われました。

献花式にあわせ、徐福像周辺の環境美化作業が実施され、その取組みの一つとして、紅葉スポットとして知られる「冠岳」を訪れる登山客や観光客が楽しめるようにと、冠岳展望公園内にモミジの植樹を行いました。

春の桜シーズンに続き、秋の行楽シーズンには、色鮮やかなモミジが多く訪れるの目を楽しませてくれることでしょう。

「ポニーとフォト♪ in 照島海岸」開催



4月17日、地元ポニーとのふれあい体験&写真撮影会が開催されました。計9組が快晴の照島海岸でのイベントを楽しみました。本市の春の風物詩である串木野浜競馬大会は、新型コロナウイルスの影響により3年連続の中止となりましたが、次回開催をポニーも心待ちにしている様子でした。

市来ふれあい温泉センター 入館者500万人達成



4月5日、市来ふれあい温泉センターの入館者が500万人を達成しました。

記念すべき500万人目のお客様は、市内在住の平石貞彦さんでした。平石さんは、「ほぼ毎日利用していて、温泉に来るのは生活の一部になっている。今後も利用していきたい」と話していました。

市来ふれあい温泉センターは、平成8年、市の施設として創業開始し、平成30年に有限会社コロニに施設譲渡され、事業継続されています。

センター長の大町さんは、「今後も利用者1000万人、2000万人を目指し、利用者の方々のために色々な取組を行っていききたい」と抱負を語っていました。

100歳おめでとうございます。



岡田マサ子さん(坂下)

3月25日に久木野シズヨさん(緑町)、3月31日に岡田マサ子さん(坂下)が、100歳の誕生日を迎えられました。

2名の方には、市からお祝いのお花や記念品などを贈呈しました。現在、本市の100歳以上の方は46名(5月1日時点)です。

いつまでもお元気で長生きしてください。